



松ヶ崎小学校だより

令和 8年 3月 25日
校長 金谷 勝弘

ありがとう！ 松ヶ崎小学校！

長きにわたり本校を支えてくださった皆さまへ

春の訪れとともに、本校は150年の歴史に静かに幕を下ろすこととなりました。

明治の時代に開校して以来、幾多の時代の移り変わりの中で、本校は地域の皆様に見守られ、支えられながら歩みを続けてまいりました。子どもたちの元気な声が響くこの学び舎は、地域の宝であり、多くの思い出が刻まれた大切な場所です。

今年度の松ヶ崎小の子どもたちは、この一年、忙しい中、閉校に向けての行事などに一生懸命取り組みました。今年の子どもたちが、この一年の「ものがたり」を創ってくれました。大人顔負けの積極的な皆さんなら、これから先の人生もきっと大活躍することでしょう。

この学校で過ごした日々、友だちと笑い合った時間、挑戦したことや乗り越えた経験は、これからの人生の中で必ずみんなの力になります。どうか自分に自信をもち、それぞれの道を力強く歩いてください。

保護者の皆さまには、日々の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

地域の皆さまには、日ごろの見守りや行事へのご参加、さまざまな場面で子どもたちを支えていただきました。その一つひとつが、子どもたちの成長を支える大きな力となっていました。

これまで本校に寄せていただいた深いご厚情に、改めて心より御礼申し上げますとともに、皆様の今後のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

松ヶ崎小学校は、地域の方々から、「子どもは地域の宝」として見守り続けられ、「人のぬくもり」で育ってきました。まさしく、「松ヶ崎小学校は、地域そのもの」でした。

本校は閉校を迎えますが、ここで育まれた絆や思い出が消えることはありません。150年の歴史は、これからも皆様の心の中で生き続けていくものと信じております。

卒業式

18日(水)は、松ヶ崎小学校最後の卒業式が行われました。最後の卒業生は4人です。この一年、6年生一人ひとりの存在が大きく、4人の笑顔や頑張りが学校全体の力になりました。そして、いろいろな取組の中で、下級生に対する優しさなど、この一年間の学校の最後の物語をあたたくしてくれました。ありがとう。式では、在校生の力強く心のこもった呼びかけと歌声が響き渡り、卒業式を大成功に導いてくれました。

